

協会けんぽ生活習慣病
予防健診実施医療機関

貝塚病院は、10月より協会けんぽ生活習慣病予防健診実施医療機関に指定されました。詳しくは健診センターへお問い合わせください。自己負担は最高528円で受診できます。

相談ください。なお、この治療は、自費診療となります。

治療方法は1日1回就寝前の点眼のみです。お悩み相談ください。この治療は、自費診療となります。

子どもの「近視進行抑制治療」を始めました

問合せ先 貝塚病院 ☎ 072-422-5865



病院



音訳図書と点字図書を貸出しています



音訳・点訳ボランティアが制作した音訳図書と点字図書を貸出しています。本に親しみ、心豊かなひとときをお過ごしください。

日時 月曜～金曜(祝日除く)
午前9時～午後5時
対象 市内在住で身体障害者手帳所持の視覚障害者の方
場所・問合せ先 視覚障害者情報プラザ(市民福祉センター3階)☎072-433-7080

寒さが厳しくなると、水道管や蛇口の中の水が凍結し、管が破裂することがあります。屋外などの水道管は、保温材や厚い布などで覆い、保温して保温してください。◆凍結して水が出なくなつたらタオルなどをかぶせ、そのままからゆつくりとぬるまつてください。湯を直接かけると破裂する場合があるので危険。

子どもの近視の人口割合は、小学生の約4割、高校生の約7割が裸眼視力1.0未満と増加しています。この治療は、近視の進行を抑制し、大人になつてから緑内障(自覚症状なく病気)などになる可能性を下げる効果があります。一般的に、近視が進行しやすい成長期に始めることが推奨されています。

視覚障害者のための教養講座「ホッとワーケ」
※期間内に調整。日時の指定不可。複数名の同日参加が不可の場合あり。
対象 60歳以上の市民で、乗馬による腰痛・膝痛などのおそれの方
定員 30人程度(定員になり次第締切)
日時 12月20日(土)午後1時～11時
内容 室内楽(ピアノ三重奏)を楽しみましょう



「健康乗馬教室で介護予防」参加者募集

問合せ先 高齢介護課 ☎ 072-433-7010

福祉

水道

ご注意!
水道管の凍結に



漏水の簡単な見つけ方

全ての蛇口を完全に閉めた状態でメーターバイロット部分を見てください。

◆水道管が破裂したら止水栓を閉めるか、応急措置をした後、市の指定給水装置工事事業者へ修理を依頼してください。

環境

事業場などにPCBを含む電気機器などはありますか?

古い電気機器に低濃度PCBが使われているかも知れません。低濃度PCB廃棄物は令和8年度末が処分期限のたまります。

同一世帯で同じ月に障害福祉サービスなどを利用している方が複数いるなど、世帯における利用者負担額の合計が一定の基準額(市民税課税世帯の場合、3万7200円)を超過する場合、申請すると、超過分の金額が高額障害福祉サービス等給付費として支給されます(償還払い)。

●水道管が破裂したら止水栓を閉めるか、応急措置をした後、市の指定給水装置工事事業者へ修理を依頼してください。

業務用エアコン・冷凍庫・蔵機器を捨てる際には、フロン排出抑制法に基づき、フロン類充填回収業者に回収を依頼し、引取証明書を受け取ってください。廃物・リサイクル業者に機器の処分を依頼する際は、引取証明書が科せられます。詳しく述べています。フロン類の回収には、50万円以下の罰金が科せられます。詳しくはフロン排出抑制法ポータルサイトをご覧ください。

12月15日から家庭用廃食用油の回収を始めます

食用油のリサイクルは、ごみの減量・水質改善・地球温暖化防止につながります。12月15日(月)から無料で回収します。

対象油

市内の家庭から排出された食用油(サラダ油・オリーブオイルなど)※マヨネーズ・ドレッシングなどの食用油以外の油やガソリン・エンジンオイルなどの鉱物油は回収不可。

回収方法

使用後、温度が低くなった油をペットボトルに入れキャップをしっかりとしめて、廃棄物対策課または各公民館へ

◆回収スポットの設置増加にご協力を!

市民の皆さんのが持参しやすいよう、回収スポットの設置にご協力いただける事業者様はご連絡ください。

問合せ先 廃棄物対策課☎072-433-7009
(平日午前8時30分～午後5時)

